

令和元年度 落一日記

令和元年11月29日（金）30日（土）

「展覧会」

テーマ かたち・色・つながる思い

スローガン 個性あふれる輝きの結晶

11月29日、30日に展覧会が行われました。



500名近い児童の作品が体育館にところ狭しと飾られ、にぎやかな会場となりました。

今年度は5、6年生の家庭科の作品はおちあいルームに展示しました。



1年生

「すてきなかびん」

「わくわくアニマルランド」

「くじらぐも」



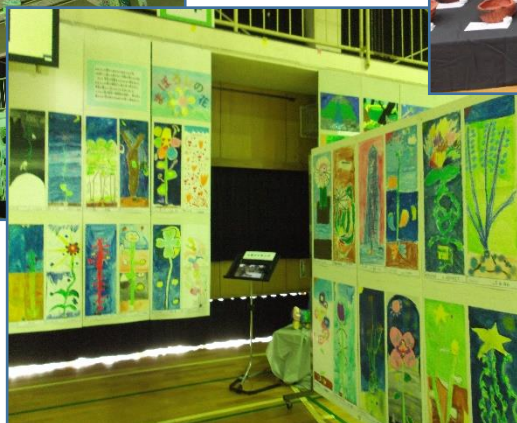
2年生
「くろいふねにのって」
「わたしのすてきなぼうし」
「カラフルタイル」

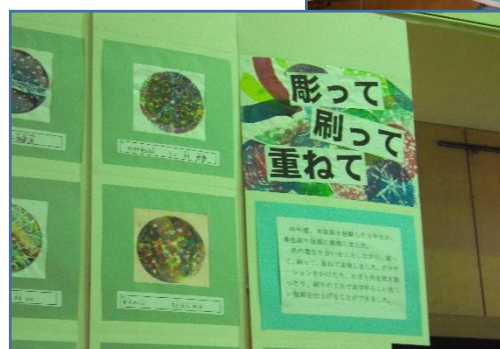
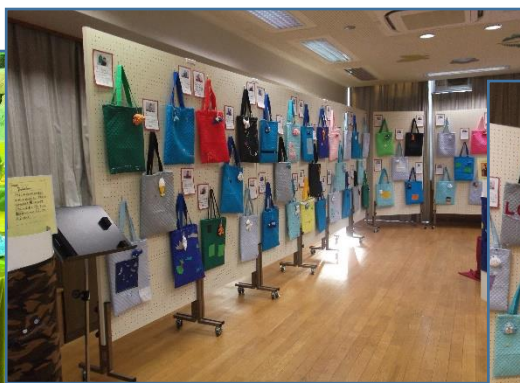


3年生
「こまったロボットくん」
「ひとりぼっちのお月様」
「ギコギコ・コロコロ 楽しいなかま」
「天空の島」

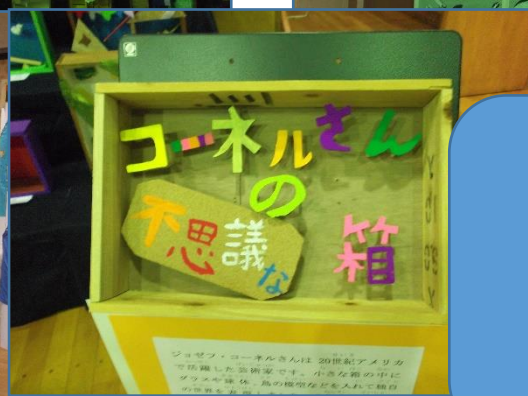


4年生
「まぼろしの花」
「不思議の森へ...」
「縄文人になって」
「和紙を染めて...」





5年生
「ジャングルの生命」
「彫って 刷って 重ねて」
「オラ！アレブリヘス！」
「コマコマ・アニメーション」
「カラフルな、マスコット&トートバック」



6年
「感じて 考えて」
「白と黒」
「コーネルさんの不思議な箱」
「プロジェクションマッピング」
「マイ オンリーエプロン」

1年生から4年生は平面作品、立体作品を一人1点ずつと共同制作を学年で一つ制作しました。
みんなで大きな作品をつくる機会はなかなかないので、良い経験になったようでした。

5, 6年生は平面、立体、共同制作に加えて家庭科の作品を一人1点制作しました。

なかなか作品が仕上がらなくて休み時間や放課後に制作するなど様々な苦労があったようですが、完成した作品にはどれも創意工夫が見られ、素晴らしかったです。